

2020年2月27日 実施

受験番号	
------	--

2020年度大学院法学研究科 博士後期課程入学試験問題

英 語

- (1) 問題冊子、解答用紙、下書き用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- (2) 解答用紙の所定の欄に、選択した外国語を○で囲むこと。

問 下記の文章を読んで、次の問い合わせに答えなさい。

- (1) 下線部[A]の内容を日本語で簡潔に説明しなさい。
- (2) 下線部[B]にあるように、著者が論じるのはなぜか。日本語で説明しなさい。
- (3) 下線部[C]の内容を日本語で簡潔に説明しなさい。
- (4) 下線部[D]を日本語に訳しなさい。
- (5) 下線部[E]にあるように、著者が論じるのはなぜか。日本語で説明しなさい。

文章非公開

文章非公開

文章非公開

出典

Olivia Solon, “When should a tech company refuse to build tools for the government?; Silicon Valley workers are revolting against lucrative contracts with US immigration and defense agencies.” *The Guardian*, 26 June 2018.

2020年2月27日 実施

受験番号	
------	--

2020年度大学院法学研究科 博士後期課程入学試験問題

独 語

- (1) 問題冊子、解答用紙、下書き用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- (2) 解答用紙の所定の欄に、選択した外国語を○で囲むこと。

問1 次の文章を日本語に訳しなさい。

文章非公開

出典 : Luig, Klaus, "Kohler, Josef" in: Neue Deutsche Biographie 12 (1979), S.425-426
[Online-Version]; URL: <https://www.deutsche-biographie.de/pnd118564633.html#ndbcontent>
※ 出題にあたり表記の一部を改めた。

問2 次の文章を日本語に訳しなさい。

文章非公開

出典：Karsten Gaede: Künstliche Intelligenz – Rechte und Strafen für Roboter?,
Nomos Verlagsgesellschaft ,Baden-Baden 2019, S. 9.

2020年2月27日 実施

受験番号	
------	--

2020年度大学院法学研究科 博士後期課程入学試験問題

仏語

- (1) 問題冊子、解答用紙、下書き用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- (2) 解答用紙の所定の欄に、選択した外国語を○で囲むこと。

問 次の文章を日本語に訳しなさい。

文章非公開

文章非公開

* L'indicateur conjoncturel de fécondité : 合計特殊出生率

** La loi Neuwirth : ノイヴィルト法。それまで経口避妊薬の販売は犯罪であったが、この法律により合法化された。ド・ゴール派の下院議員リュシアン・ノイヴィルトらの議員立法が実って成立した。

*** mai 1968 : 五月革命。1968年5月パリの学生運動に端を発し、フランス全土に広がった社会変革を求める大衆運動。

出典 Emmanuel Todd, *Après la démocratie*, Gallimard, 2008, pp. 207-209.

2020年2月27日 実施

受験番号	
------	--

2020年度大学院法学研究科 博士後期課程入学試験問題

中 国 語

- (1) 問題冊子、解答用紙、下書き用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- (2) 解答用紙の所定の欄に、選択した外国語を○で囲むこと。

次の問 1、問 2 の中国語の文章をそれぞれ日本語に訳しなさい。

問 1

文章非公開

出典：人民網「线上买菜，电商开足马力保供应」、2020 年 2 月 20 日
industry.people.com.cn/n1/2020/0219/c413883-31593507.html

問 2

文章非公開

出典：中国法院網「域外媒体纷纷点赞中国法院」、2020年2月10日
<https://www.chinacourt.org/article/detail/2020/01/id/4784102.shtml>

2020年2月27日 実施

受験番号	
------	--

2020年度大学院法学研究科 博士後期課程入学試験問題

日本語

- (1) 問題冊子、解答用紙、下書き用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。

問題1 以下の文章（三ヶ月著『法学入門』、弘文堂、2006年、pp.56-60から）を読んで質問に答えなさい。

文章非公開

文章非公開

文章非公開

問1 傍線部①の「このような事態」とはどのようなものか。本文の内容に即して、自分の言葉で説明しなさい。(300字以内)

問2 傍線部②の「主体の造出という面での立ち遅れ」はなぜ生じたのか。本文の内容に即して自分の言葉で説明しなさい。
(200字以内)

問題2 以下の文章（田中成明著『法学入門』、有斐閣、2008年、pp.84-91から）を読んで質問に答えなさい。

文章非公開

文章非公開

文章非公開

文章非公開

文章非公開

問 1

下線部①において、著者が、「法的モラリズムとリベラルな他者危害原理との対立は、殺人や強盗などの典型的な犯罪の場合にはほとんど問題にならない。」と述べている理由は何か。本文の内容に即して、自分の言葉で説明しなさい。(200字以内)

問 2

下線部②において、著者が「自由な社会においては、他人の迷惑にならず、本人の自律的人格としての全体的統合を損なわない限り、他の人々には愚かとか奇異にみえる非合理的な選択・活動をする自由もまた許容されなければならない。」と述べている理由は何か。本文の内容に即して、自分の言葉で説明しなさい。(300字以内)